

# 第3回 可愛・郷野地区小学校統合準備委員会【総務部会】要点筆記

開催日時：平成26年9月30日（火）

午後7時00分～8時50分

開催場所：安芸高田市クリスタルアージュ3階（視聴覚室）

<p>参加状況</p>	<p>■専門部会員（敬称略）</p> <p>◎井上 正樹 可愛小学校区内の振興会代表（専門部会長）</p> <p>○橋詰 建 郷野小学校区内の振興会代表（副部会長）</p> <p>幸川 理 可愛小学校保護者会の代表</p> <p>船津 義隆 可愛小学校保護者会の代表</p> <p>森上 なづ 郷野小学校保護者会の代表</p> <p>松井 智子 郷野小学校保護者会の代表</p> <p>坂田 操 可愛保育園保護者会の代表</p> <p>大田 智香子 入江保育園保護者会の代表</p> <p>飯田 直美 可愛小学校の校長</p> <p>津田 泰成 郷野小学校の校長</p> <p>石本 悟 吉田中学校の教頭</p> <p>■安芸高田市</p> <p>叶丸 一雅 安芸高田市教育委員会教育次長</p> <p>土井 実貴男 安芸高田市教育委員会教育総務課長</p> <p>可愛川 実智則 安芸高田市子育て支援課長</p> <p>柳川 知昭 安芸高田市教育委員会教育総務課学校施設係長</p> <p>倉田 英治 安芸高田市教育委員会教育総務課学校施設係専門員</p>
<p>傍聴者</p>	<p>4人</p>
<p>会議次第 及び資料</p>	<p>別添のとおり</p>
<p>会議内容</p>	<p>□概要</p> <p>前回までの提案事項「放課後児童クラブ」について補足説明を行い、「遠距離通学助成」については、可愛小学校から3キロ地点の目安を示した地図を見ながら検討した。</p> <p>新しく「学級編制」について提案し意見交換を行った。</p> <p>□協議事項（1）前回までの提案事項について</p> <p>○「放課後児童クラブについて」</p> <p><u>意見・要望等</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>郷野地区で行ったアンケートの結果、親としては距離の心配があり現在の「郷野児童クラブ」の存続を希望する。報正会側は委託があれば継続する意向である。</li> <li>児童クラブへの移動、夏季休業中のプールへの移動が心配。</li> <li>児童クラブは可愛小にまとめるのか。</li> </ul> <p><u>事務局から</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>可愛小学校に新たな施設を整備して運営をしたいと考えている。</li> <li>国の通知により、学校施設の活用を考えている。</li> </ul>

○「通学方法について」と「遠距離通学助成について」について

意見・要望等

- ・郷野地区は国道 54 号は危ないので、安全な農道を通学路としたら 3 キロ以上となるためスクールバス対応でいいのではないかな？
- ・直線で 3 キロではなく、安全な通学路を歩いて 3 キロの道のりで計測することを希望。
- ・道のり 3 キロ以上は、スクールバスで送迎という形で意見をまとめた。
- ・運用については、今後、保護者内で検討する。

事務局から

- ・可愛小正門から通学距離 3 キロ地点の目安と行政区を示したものを用意した。
- ・この地図はあくまでも目安なので、実際の通学路を計測し申請してほしい。

□協議事項（2）学級編制について

事務局からの提案内容

- ・学級編成は、公立義務教育諸学校の学級編制及び教職員定数の標準に関する法律第四条の規定及び、県の教育委員会が定めた基準により行う。
- ・広島県教育委員会が定めた学級編成基準は、同学年の児童で編制する学級は 1.2 年生が 35 人学級、3 年生以上は 40 人学級、複式学級は 16 人、1 年生を含む場合 8 人。

意見・要望等

- ・（仮称）愛郷小は 28 年度から 40 人 1 学級の大人数となるが、今まできめ細かな教育がなされている中で、目が届きにくくなる心配がある。安芸高田市では 35 人を超えた場合、学習補助員をつけると聞いているが人数が多くなって学校が荒れることが心配。
- ・複式のことだけでなく仮設校舎のことを考えても 28 年度に統合しなくてはいけないのか。
- ・複式になることが子どもたちにとって負担になるのか。複式になるから統合するのは納得できない。複式の心配より人数が多い学級の方が不安。
- ・複式が問題なら複式に対して、学習補助員をつけるということは考えられないか。
- ・この提案は法律に基づいているので、安芸高田市として学級編制の人数（35 人）を検討していただきたい。
- ・仮設校舎にも予備の教室が必要。
- ・施設は仮設ではなく、増設した教室で勉強させることを希望する。
- ・32 年度辺りで統合するとなれば見解が変わってくると思う。このペースで会議を開くのは、どうなのか。
- ・郷野小保護者は、自分たちの意見が通らない統合はありえないが、条件が全て整えば 28 年度の統合もある。

事務局から

- ・市長の政策で、一定の人数を超えた場合、学習補助員を配置することとしているので、これで多人数学級に対応したい。
- ・複式学級でない学習環境を整えたい。

部会長

- ・本日提案の「学級編制について」は、次回意見集約していきたい。

# 可愛・郷野地区小学校統合準備委員会

## 第3回【総務部会】次第

日時 平成26年9月30日(火) 19時00分～  
場所 クリスタルアージュ 3階 視聴覚室

---

### 1. 開 会

### 2. 諸般の報告

### 3. 協議事項

- (1) 前回の提案事項について
- (2) 学級編制について

### 4. 事務連絡

- ・次回開催予定 平成26年 月 日( )

### 5. 閉 会

協議項目 第 8 号 学級編制について

平成26年9月30日 提出

協議項目	学級編制について
提案内容	<p>学級編制は、公立義務教育諸学校の学級編制及び教職員定数の標準に関する法律第四条の規定及び、県の教育委員会が定めた基準により行う。</p> <p>○広島県教育委員会が定めた学級編制基準</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・同学年の児童で編制する学級      35人(1～2年生) 40人(3～6年生)</li> <li>・複式学級(2個学年)                      16人(1年生を含む場合8人)</li> </ul>
協議結果	
確認日	平成 年 月 日 第 回 専門部会で確認